

なんさい

2022

1

No.308



JA南彩

“地域”に寄り添い“未来”に繋ごう

迎春

新年のごあいさつ

特集1 自己改革進捗報告

特集2 お米推し！

特集3 JA南彩農業生産支援事業を実施します



JA南彩

検索

URL:<https://www.ja-nansai.or.jp>

リニューアルした
ホームページで
広報誌「なんさい」が
見られます。





常勤監事
木村光之



代表監事
高崎光英



常務理事
松岡昌典
営農・経済担当



常務理事
小林 守
信用・共済担当



常務理事
井上 薫
管理担当



組合員や地域の皆様から
必要とされるJAをめざして

代表理事組合長 菊池義雄

謹んで、新春のお祝詞を申し上げます。
組合員ならびに地域の皆様におかれましては、ご家族お揃いで輝ける新年の良き門出をお迎えのこととお慶び申し上げます。
また、常日頃、当JA事業に多大なご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

コロナ禍は、社会経済活動の停滞等様々なところまで影響をもたらしております。米については、個人消費と業務用需要の減少により、大幅な米価の下落を招き、稲作経営に厳しい状況となりました。またJAの事業活動も中止や制限を余儀なくされています。一日も早く組合員や利用者の皆様とのイベントやふれあい活動が全面再開されることを切に願っています。

また、昨年は、三年に一度のJA大会が開催され、JAグループの十年後をめざす姿として、「持続可能な農業・地域共生の未来づくり」をメインテーマとして農業・地域・JAが劇的に変化する新時代に対応してさらに発展していくために「不断の自己改革によるさらなる進化」として今後取組む方向性が決議されたところでございます。

JAを巡る環境は一段と厳しさを増していますが、JAが組合員の負託に応え続けるには、持続可能な経営基盤の確立は不可欠であります。その実現のためにJA南彩組織整備全体構想に基づき、高機能な店舗づくりと相談機能等サービスの高度化を進めてまいります。また昨年導入の営農・経済事業の「見える化プログラム」によって課題抽出と解決に向けた施策の実行によるJAの成長と効率化を通じ収益力の向上および農業者の所得向上をめざしてまいります。

そして、私たちは「地域に寄り添い、未来に繋ごう」を合言葉としてJAの総合事業の強みを生かすことで組合員の営農とくらしの向上に努め、いつまでも『組合員や地域の皆様から必要とされ、お役に立つJA』をめざしてまいりますので、ご支援・ご協力を心よりお願い申し上げます。

結びに、皆様方のご健勝とご多幸、そして本年が最良の年となりますよう、心からご祈念申し上げます。よろしくお願いいたします。

理事

非常勤役員
の紹介

- | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------|-------|--------|--------|--------|-------|--------|-------|-------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 杉崎 兼資 | 高橋 隆博 | 田中 真砂美 | 橋本 正太郎 | 関根 耕太郎 | 石塚 郁志 | 瀬川 富士夫 | 小川 利雄 | 常岡 政広 | 吉岡 孝 | 石井 孝 | 本井 孝 | 石本 孝 | 榎本 孝 | 小島 孝 | 荒井 孝 | 高橋 孝 | 戸田 孝 | 藤沼 孝 | 渡邊 孝 | 鈴木 孝 | 木村 孝 | 岸根 孝 | 金子 孝 | 関根 孝 | 矢野 孝 | 濱野 孝 |
| 杉崎 兼資 | 高橋 隆博 | 田中 真砂美 | 橋本 正太郎 | 関根 耕太郎 | 石塚 郁志 | 瀬川 富士夫 | 小川 利雄 | 常岡 政広 | 吉岡 孝 | 石井 孝 | 本井 孝 | 石本 孝 | 榎本 孝 | 小島 孝 | 荒井 孝 | 高橋 孝 | 戸田 孝 | 藤沼 孝 | 渡邊 孝 | 鈴木 孝 | 木村 孝 | 岸根 孝 | 金子 孝 | 関根 孝 | 矢野 孝 | 濱野 孝 |

外職員一同



CONTENTS

新年のごあいさつ……………	2	特集2 お米推し!……………	13
表紙の紹介……………	3	特集3 JA南彩農業生産支援事業	
特集1 自己改革進捗報告…	4・5	を実施します……………	14・15
カメラニュース……………	6・7・8・9	生活情報……………	16・17
みんなの広場……………	10・11	お知らせ……………	18・19・20
営農情報……………	12		

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



- 目標1** **【貧困】** あらゆる場所のあらゆる形態の貧困を終わらせる。
- 目標2** **【飢餓】** 飢餓を終わらせ、食料安全保障及び栄養改善を実現し、持続可能な農業を促進する。
- 目標3** **【保健】** あらゆる年齢の全ての人々の健康的な生活を保障し、福祉を促進する。
- 目標4** **【教育】** 全ての人に包摂的かつ公正な質の高い教育を保障し、生涯学習の機会を促進する。
- 目標5** **【ジェンダー】** ジェンダー平等を達成し、全ての女性及び少女のエンパワメントを行う。
- 目標6** **【水・衛生】** 全ての人々の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を保障する。
- 目標7** **【エネルギー】** 全ての人々に安価かつ信頼できる持続可能な近代的なエネルギーへのアクセスを保障する。
- 目標8** **【経済成長と雇用】** 包摂的かつ持続可能な経済成長及び全ての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用(ディーセントワーク)を促進する。
- 目標9** **【インフラ、産業化、イノベーション】** 強靱(レジリエント)なインフラ構築、包摂的かつ持続可能な産業化の促進及びイノベーションの推進を図る。
- 目標10** **【不平等】** 各国内及び各国間の不平等を是正する。
- 目標11** **【持続可能な都市】** 包摂的で安全かつ強くしなやか(レジリエント)で持続可能な都市及び人間居住を実現する。
- 目標12** **【持続可能な消費と生産】** 持続可能な生産消費形態を確保する。
- 目標13** **【気候変動】** 気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる。
- 目標14** **【海洋資源】** 持続可能な開発のために海洋・海洋資源を保全し、持続可能な形で利用する。
- 目標15** **【陸上資源】** 陸域生態系を保護、回復、持続可能な利用を推進し、持続的に森林を管理し、砂漠化に対処し、土地の劣化を阻止・逆転させ、生物多様性の損失を阻止する。
- 目標16** **【平和】** 持続可能な開発のための平和で包摂的な社会を促進し、全ての人々に司法へのアクセスを提供し、あらゆるレベルにおいて効果的で説明責任のある包摂的な制度を構築する。
- 目標17** **【実施手段】** 持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化させる。



JA南彩が取組んだSDGsの目標Noを表示しています。

JA南彩自己改革 令和3年度上期の進捗状況について

重点施策（主な取組み）	具体的な行動・目標		担当部署
	令和3年度の目標	令和3年度上期の取組み状況	
⑤事業承継の支援に取組み ・事業承継取組み 16件	●事業承継の支援に取組み ・事業承継取組み 16件	●事業承継の支援に取組み ・事業承継開始 1件 累計 10件	営農支援課
⑥ア. 取引条件に応じた弾力的な価格設定（肥料53品目・農薬35品目、DB等） ・肥料45品目、農薬30品目 ・担い手直送規格 600ha	●茎葉除草剤大型規格キャンペーン（5～8月） ●担い手直送規格農薬の取扱い ●農家いきいきキャンペーンの取組み ・肥料45品目、農薬55品目 ・担い手直送規格 750ha ・除草剤キャンペーン取扱数 550本	●茎葉除草剤大型規格キャンペーン（5～8月） ●担い手直送規格農薬の取扱い ・肥料37品目、農薬35品目 ・担い手直送規格 8ha(麦用) ・除草剤キャンペーン取扱数 737本	経済課
イ. PB肥料等の銘柄集約によるコスト引下げ ・4銘柄 16,500袋の取扱い	●引続き高度化成等の集約銘柄の取扱いを実施 ●新たに水稲用ペースト肥料の銘柄集約の取組み ・4銘柄 21,000袋の取扱い（4%UP）	●引続き高度化成等の集約銘柄の取扱いを実施 ・上期は4銘柄で4,875袋 ・水稲用は検討中	経済課
⑦直売所における生産者の高齢化に伴う農産物の集荷対策 ・新規対応	●生産者の高齢化による出荷減少を防ぐため、集荷対策を検討・実施をはかる ・適宜対応	●生産者の高齢化による出荷減少を防ぐため、集荷対策を検討・実施をはかる ・時期により適宜対応中	直販事業課

●「地域の活性化」への貢献

重点施策（主な取組み）	具体的な行動・目標		担当部署
	令和3年度の目標	令和3年度上期の取組み状況	
①組合員ふれあい活動の展開 ・全支店実施	●ふれあい活動委員会での効果検証と次年度の企画検討 ・各支店の地域性を踏まえて実施	●ふれあい活動委員会での効果検証と次年度の企画検討 ・コロナ禍のため、活動自粛 実施回数 13回 岩槻地区 1回 春日部地区 2回 蓮田地区 2回 宮代地区 0回 白岡地区 1回 久喜地区 1回 菖蒲地区 6回	総合企画課
②認知症施策に対するJAの支援体制の構築 ・認知症サポーター養成講座、ミニデイサービス、健康教室の開催（女性部と連携し、3年間で全支部実施）	●認知症サポーター養成講座の開催 ●ミニデイサービスの開催 ●健康教室の開催 ・各項目を7支部中7支部実施	●認知症サポーター養成講座の開催 ●ミニデイサービスの開催 ●健康教室の開催 ・コロナ禍のため自粛中	営農支援課

『創造的自己改革の実践』

JA南彩では、『創造的自己改革の実践～組合員とともに農業・地域の未来を拓く～』をメインテーマとし、「農業者の所得増大」、「農業生産の拡大」への更なる挑戦、「地域の活性化」への貢献、組合員への「アクティブ・メンバーシップ」の確立をめざして取り組んでいるところです。

自己改革の取組みを着実に実行させるため自己改革進捗状況表を策定しましたので、令和3年度上期の進捗状況をご報告いたします。

長期ビジョン

- 地域農業戦略の見直し・実践により農業所得の向上に努めます。
- 組合員・地域住民のくらしを守るため、総合力を発揮して各種事業活動を通じて総合的な支援を行います。
- 総合事業性を発揮するため、JA経営健全性の確立に努めます。

●農業者の所得増大・農業生産の拡大への挑戦

重点施策（主な取組み）	具体的な行動・目標		担当部署
	令和3年度の目標	令和3年度上期の取組み状況	
①担い手・新規就農者支援 JA南彩独自の助成事業（JA南彩農業振興支援事業 農業振興目的積立金 9,200万円）	<ul style="list-style-type: none"> ●新規就農者支援事業 ●農業生産拡大支援事業 ●生産施設整備支援事業 	<ul style="list-style-type: none"> ●新規就農者支援事業 ●農業生産拡大支援事業 ●生産施設整備支援事業 	営農支援課
<ul style="list-style-type: none"> ・新規就農者支援事業 ・農業生産拡大支援事業 ・生産施設整備支援事業（助成金総額 900万円） 	<ul style="list-style-type: none"> ・助成金総額 900万円 	<ul style="list-style-type: none"> ・新規就農者支援事業 8件 206万円 ・施設園芸拡大支援事業 7件 130万円 ・生産施設整備支援事業 7件 132万円 ・労働力軽減支援事業 12件 11万円 	
②担い手経営体への労働力確保対策（無料職業紹介事業）	<ul style="list-style-type: none"> ●求人・求職者募集 ●求人掲載申込募集 	<ul style="list-style-type: none"> ●求人・求職者募集 ●求人掲載申込募集 	営農支援課
<ul style="list-style-type: none"> ●無料職業紹介所・JA南彩あぐりサポート ●JAグループさいたま求人広告サービス「第一産業ネット」 	<ul style="list-style-type: none"> ・JA南彩あぐりサポート 求人登録30件・求職登録25人 	<ul style="list-style-type: none"> ・JA南彩あぐりサポート 求人登録26件・求職登録31件 採用9人 ・「第一産業ネット」 求人掲載13件・求職応募147人 採用22人 	
③マーケットインに基づく販売事業方式への転換	●新規作物提案・作付拡大	●新規作物提案・作付拡大	営農支援課 生産販売課
<ul style="list-style-type: none"> ・かぼちゃ（ほっとけ栗たん）栽培 120a ・青パパイヤ栽培 2,200本 ・カラフル人参栽培 100a ・加工業務用野菜契約栽培 330a 	<ul style="list-style-type: none"> ・かぼちゃ（ほっとけ栗たん）栽培 120a ・青パパイヤ栽培 2,200本 ・カラフル人参栽培 100a ・加工業務用野菜契約栽培 330a 	<ul style="list-style-type: none"> ・かぼちゃ（ほっとけ栗たん）栽培 85a ・青パパイヤ栽培 1,530本 ・カラフル人参栽培 63a ・加工業務用野菜契約栽培 60a 	
④消費者との信頼を築く食の安全確保対策の実践	●各生産者へ提案の取組みを実施	●各生産者へ提案の取組みを実施	営農支援課 生産販売課
<ul style="list-style-type: none"> ・*S-GAP 認証取得者 24件 	<ul style="list-style-type: none"> ・S-GAP 認証取得者 24件 	<ul style="list-style-type: none"> ・S-GAP 認証取得者 1件 累計 17件 	

*GAPとは、農業生産活動の各工程における正確な実施、記録、点検および評価を行うことによる持続的な改善活動で、S-GAPとは、生産者にとって取組みやすさを重視した埼玉県独自のGAPです。

園児たちのいも掘り体験



10月30日、春日部市内にある尾堤光良さんのさつまいも畑で、一ノ割幼稚園の園児たち約170名が参加し、さつまいも収穫体験をしました。

当日は晴天に恵まれJA職員と先生たちが見守るなか、園児たちは夢中で土をかき分けてさつまいもを掘り、そのさつまいもの大きさに驚きの声を上げていました。

圃場の提供をした尾堤さんは「いも掘りの体験を引き受け10年以上になりますが、楽しそうな園児たちを見ると自分も元気になります。イベントごとが少ない中でさつまいも掘りを楽しんでもらえてよかった」と話していました。



掘り取ったいもを手に持つ園児たち



来店者と職員の心を和ます花の贈り物

11月12日、岩槻農業青年会議所から、JA南彩岩槻管内の各支店、営農経済センターにフラワーボックスが贈呈されました。



フラワーボックスが贈呈されたときの様子

岩槻農業青年会議所とは、地域の担い手が集まる青年組織で地域貢献活動の一環として毎年2回、JA南彩へフラワーボックス（花を植えたプランター）の贈呈を行っています。岩槻管内の支店や岩槻営農経済センターが、地元の浜野園芸が育てた花が植えられたフラワーボックスで綺麗に彩られております。今回はビオラ、次回はペチュニアやベゴニアなど、季節に応じて花の種類を変更しています。

同会議所の中村直貴会長は「このような取組みを通じて、私たち若手とJAが身近に繋がっていただけたいです」と話していました。

米価下落に伴う米生産者への支援を市に要望



11月17日、19日、25日に、菊池組合長、松岡営農経済担当常務理事、各地区の代表理事が各自自治体を訪問し、さいたま市役所では下村勝己農業政策部長に、蓮田市役所では中野和信市長に、白岡市役所では藤井栄一郎市長に、米生産者に対する支援についての要望書を手渡しました。

米の需要減少は国の想定よりも厳しいものとなり、令和2年産米の持ち越し在庫を背景とした大幅な米価下落に伴い、減収となった米生産者への支援策を求めました。

菊池組合長は「米の需要減少による米価下落、また原油高騰による農業資材や燃料価格の上昇により、農業経営の厳しさは一層増しています。当JAとしても地域住民に対する米消費拡大運動や、生産者に対する技術支援、生産コストの削減指導に力を入れていくので、行政からの支援もお願いしたい」と強く要望しました。

今後も、JAとして生産者の一助となれるよう積極的に取組みます。



右から 藤井栄一郎白岡市長
菊池組合長
榎本孝理事



左から 中野和信蓮田市長
菊池組合長
石井正孝理事



左から 下村勝己農業政策部長
菊池組合長
関根正一理事

質の高い教育を



11月15日、久喜市菖蒲町にある菖蒲幼稚園で、年中の園児50名が参加し、6月に植えたバケツ稲の脱穀・粉すり、精米までを行いました。

J A職員からお米が食べられるようになるまでの工程を聞き、園児たちはJ A職員と共に脱穀し粉すりしたあと、精米機を使って精米しました。精米したての白いお米を、園児たちが順番に手で受け止め「あったかいね」とお友達同士で話していました。

今回精米したお米は、12月に園児たちがおにぎりを作って行く『おにぎりパーティー』で、食べる予定です。



脱穀・粉すり・精米までの工程を行う園児たち



学校の校庭に牛が来た

11月16日、久喜市立小林小学校で、全校児童89名が参加し「わくわくモーモースクール」が開かれました。

3年前に抽選で選ばれていましたが、昨年、一昨年と中止になり待ちにまった開催でした。この「わくわくモーモースクール」は、2001年から乳搾り体験や子牛とのふれあいを通じて命の尊さを学び、牛乳や酪農に対する理解を深めることが目的で行われています。J A全農さいたまと埼玉県酪農教育ファーム推進委員会（酪農生産者と教育関係・J A・乳業関係団体）が主催で、県内の体験児童も10,000名を超えました。

始めにバターを作り試食し、校庭で成牛や子牛と触れ合い、搾乳体験や哺乳見学、牧場で行う仕事の話や牧場で使用する道具の見学を行いました。



乳搾りを体験する児童ら

埼玉県酪農教育ファーム推進委員会の亀田康好委員長は「子どもたちには五感をフルに使って牛とふれあい、命や食の大切さを体感してもらいたい」と話しました。

児童は「牛に触って、あたたかくて気持ちよかった。作りたてのバターはすごく柔らかくておいしかった」と話し、同校の一年生担任の先生は「給食で牛乳を残す子は半数ほどいますが、手づくりしたバターは全員が食べていました。牛に触れたり、乳搾りをした経験は一生の思い出になると思う」と話していました。

思い出をありがとう



11月21日、久喜市菖蒲町にある斎場J Aアグリホールくきで、J A全農さいたま主催の「人形・ぬいぐるみ供養祭」を行いました。

昨年は中止となりましたが組合員や利用者の要望も多く、今年は新型コロナウイルス感染症予防対策として前日に人形やぬいぐるみを無料で預かり、一般参列者を入れず持ち込まれた1,120体の人形やぬいぐるみを真言宗「長福寺」住職の読経のもと供養しました。

利用者は「なかなか人形を手放せずに困っていました。思い出の人形をきちんと供養してもらえるこのような機会をつくっていただき感謝しています」と話していました。

今後もJ A総合事業の強みを生かし、J Aだからこそのイベントを開催していく予定です。



読経して供養を行う住職

希少農産物を海外にPR



11月29日、さいたま市岩槻区で、岩槻くわい共販組合の小林勝一組合長が「オハイオ州グローバルスピーカープログラム」の取材を受けました。

「オハイオ州グローバルスピーカープログラム」とは、埼玉県と姉妹州である米国オハイオ州と共同開設したオンラインを活用したプログラムで、米国フィンドレー大学の授業とリアルタイムで結び、埼玉県農産物を参加大学生が英語でPRする企画です。

大学生2名、埼玉県職員3名、JA営農担当職員1名が参加し行われた取材は、今回参加した大学生が小学校のころに給食でくわいを食べた思い出があり、希少農産物を海外に周知したいという思いから、くわいが選定されました。くわいは、さいたま市の特産品として生産しており、長い芽をつけた姿から「めでたい、などといわれ、縁起物として正月などに食べられています。

小林組合長は「こういった取組みで、海外の人にもくわいに興味を持ってもらえると嬉しいです。また、今後も学校給食などで、くわいを食べてもらい、くわいの味を多くの人に知ってもらいたい」と話しました。



くわいの取材を受けている様子



カラフル人参 収穫量に期待



収穫したカラフル人参を見本に出荷概要の説明を聞いている生産者

12月3日、中部営農経済センターで、生産者全員が参加し、カラフル人参目揃会を行いました。今年度で5年目となるカラフル人参の取組みは、蓮田、白岡、春日部、宮代地区の生産者13名で面積64aを栽培し、県内スーパーや直売所に出荷しています。

今回の目揃会では出荷日程の説明と、収穫したカラフル人参を見本に、長さや形で出荷規格を判定し目合わせを行いました。

生産者は「今年は天候の影響も少なく、昨年より多く収穫できそうだ」と話していました。



女性部



11月17日 岩槻支部



前列左から3番目 前田真里先生、4番目 俳優 水口テツさんと 岩槻支部女性部

女性部岩槻支部役員会及び特別講演会を開催しました。

元宝塚歌劇団員 前田真里先生を講師に迎え「醤油瓶にレースをかけて」と題し特別講演会を行いました。若くして両親を亡くし父親の言葉で宝塚を目指し、母親の言葉で人生を前向き・ポジティブに考えるようになったというお話しは、感銘を受けました。

子どもたちを支えたい！食からひろがる愛



12月3日、本店会議室で、県が進める学習支援事業、困窮世帯の子どもたちへの学習・生活支援教室のサポート事業への贈呈式が行われました。

今年は、JA南彩青年部原直樹部長からコシヒカリ、絵野沢修二副部長からネギ、金子利光幹事から大根、中野榮一前JA南彩組合長よりさつまいも、JA南彩はJA共済地域貢献活動の支援を受け彩のかがやきを寄贈しました。

県は2010年、困窮している家庭の中高生を対象とした子どもへ無料の学習教室を設置、2015年には全国へ広がり生活困窮者自立支援法という法律もできました。

2018年より小学生向けジュニア・アスポート教室を設置し、次の世代を担う子どもたちの貧困の連鎖解消と学習・生活・食への支援に取り組んでいます。



贈呈式の様子

JA南彩ではこの支援事業に賛同し、2018年より継続的な農産物の提供を開始しました。

菊池組合長は「食品ロスが大きな問題となっており、SDGsの観点からも大きな役割があると思います。食を通じた地域貢献にこれからも取り組んでいきます」と話しました。



くわい初出荷の様子



今年も高品質 くわい初出荷

12月8日、岩槻地区の岩槻くわい共販組合で、生産者3名、さいたま農林振興センター職員1名、全農さいたま職員2名、JA南彩役職員5名が参加し、くわいの初出荷が行われました。

今年は8月から9月にかけて降雨による低温で、くわいの生育が心配されましたが、生産者の努力の甲斐もあり順調な生育でした。初出荷されたくわいについては各生産者ともに規格通りで、高品質な仕上がりとなりました。

生産者は「今年は生育状況が心配でしたが、結果的に品質の良いくわいが出荷できたので、年末のおせち料理などで食べてもらい多くの人にくわいの味を知っていただきたい」と話していました。



12月1日 春日部支部



春日部支部全体企画として10名が参加し、水引で作るお正月飾りを作成しました。

一年の幸せとコロナ終息をお正月飾りに願いを込めながら約2時間で作成し、久々に部員同士でコミュニケーションを図ることが出来ました。





せきね ひでお
関根 秀夫さん(岩槻区大野島)

JA南彩 青年部

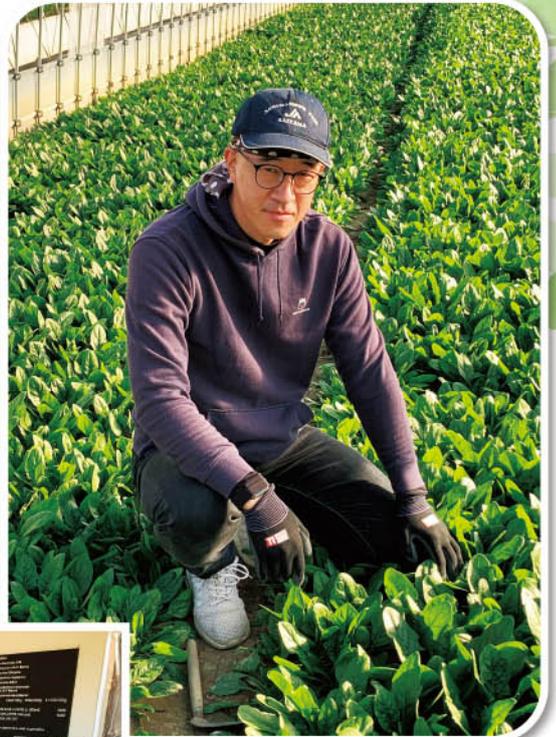
関根さんは地域の担い手として、主に水稻、ほうれん草、枝豆を栽培しています。以前は越谷市でロースタリー（コーヒー豆の焙煎所）を経営していましたが、実家が農家で、もともと農業に興味があったこともあり9年前に就農し、同時にロースタリーを実家に移転しました。今では農業とロースタリーの二刀流です。

関根さんは「農業もロースタリーもお客様と接する機会が多いので、笑顔で喜んでもらえることがなにより嬉しいです。皆が毎日欠かせない『食』に携わる仕事ができ、日々が充実しています」と話してくださいました。

そんな関根さんも、魚が大好きな2人のお子さんと共に、休日は川で釣りをしたり、水族館に行ったりするそうです。

「これからもおいしいお米、野菜作りを目指して日々頑張りたいです!」と、今後の意気込みを話してくださいました。

(山口通信員)



おもしろ農産物

さいとう れいこ
齋藤 鈴子さん

齋藤さんのお家の畑で、「ん」の字のような珍しい大根が穫れました。

「とても可愛い大根で食べるのが惜しくなりました」と話し、一見踊っているように見えるちょっと変わった形の大根にびっくりしました。

(白岡市寺塚)



JA南彩店舗紹介

みんな

春日部営農経済センター



住所 埼玉県春日部市南2-4-30
電話番号 048-736-5506

中部営農経済センター



住所 埼玉県蓮田市黒浜3108-1
電話番号 048-768-5556

センター職員・パート・TAC計7名で日々の業務に取り組んでおります。

春日部管内では、とまと・なす・ブロッコリーが共販組合で出荷されており、その他、梨・ぶどう・キウイフルーツ等が盛んです。

当センターでは、精米プラントがありJA南彩管内で生産されたコシヒカリや※特別栽培米の彩のきずな・彩のかがやきも販売しております。生産者が丹精込めて作り上げたお米を是非一度お試しください。

センター長からの一言

組合員、利用者の皆さまに、春日部営農経済センターが必要な存在になれるように丁寧な対応を心掛けて職員一同努めてまいります。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。

※特別栽培農産物とは農林水産省の「特別栽培農産物に係る表示ガイドライン」に基づき、栽培期間中、節減対象農薬及び化学肥料（窒素成分）の双方を慣行の5割以下に減らして栽培された農産物をいいます。

明るい職場環境がこのセンターのウリです。隣には黒浜小学校があり、いつも子どもたちの元気な声が聞こえてきます。

1に笑顔・2に笑顔！笑顔で接客(*^-^*)をモットーに、明るいセンターを目指すこと、明るく接客することで、組合員や地域の皆さまが職員に相談しやすい雰囲気になるよう心掛けております。

ふれあい活動を控えていますが、道路沿いやセンターの周りの清掃と除草を行っています。

センター長からの一言

中部営農経済センターは、蓮田市、白岡市、宮代町の3市町をカバーするセンターです。水稻を中心に、梨・ぶどう・とまとが盛んで、カラフル人参にも力を入れており、これからは葉物野菜が出荷されます。組合員のお役に立てるよう頑張っていきます。

今月の
オススメ
だいこん

直売所情報

旬の情報を
お届けします。



だいこんを鬼おろしにすれば存在感UP
だいこんの葉っぱは栄養満点
胡麻和えにすれば食べやすくなります

タラのポン唐



●作り方

- ① 生タラの水気をしっかりと拭き取り、大きめにほぐしたマイタケと一緒に片栗粉をまぶす。
- ② サラダ油を180度に熱し、①の生タラを表面がカリッとなるぐらい（5～6分目安）しっかりと揚げる。続いてマイタケも揚げ、揚げ上がったら両方に薄く塩を振る。
- ③ 皿にタラとマイタケを盛り付け、混ぜ合わせたAを上から掛けて出来上がり。

●材料（3人分）

生タラ（薄塩を振って1時間ほど置いておく）…3切れ
マイタケ……………1/2パック
片栗粉……………適宜
サラダ油……………適宜
塩……………適宜

A（ポン酢だれ）

ポン酢……………大さじ4 ミツバ（1cmほどのみじん切り）……………1/2把
大根おろし……………大さじ3
ゆずこしょう……………小さじ1
とまと（さいの目切り）……………1個



梨の栽培管理 成木樹の改造

先々代や先代が栽培管理していた梨園を引き継ぎ、後継者が新たな技術で栽培を始めたり、また、何らかの原因により、これまで栽培していた梨園を管理することが出来なくなったことから、面積を拡大したい人に継続して栽培してもらう事例が生まれています。

しかし、引き継いだり、引き受けた樹が新たに栽培を始め出した人の技術や感性にそぐわず、栽培を進めて行く上での悩みとなっていることが見受けられます。

その一つとして、樹齢を重ねた樹での骨組みの枝が多すぎる樹への対応があります。このような樹で骨組みの枝を整理して樹の改造を行ったところ、収量増につながったり、せんだに要する時間が削減されている事例があります。

大もとの骨組みの枝を主枝と言いますが、一樹当たりの主枝の本数は多くても4本までで、主枝が3本仕立てや、また、最近は一方向に連続的に作業ができることから、省力につながる1本主枝や2本主枝も見られます。

次に、現場での事例を紹介します。写真1をご覧ください。この樹は本来3本主枝仕立てだった訳ですが、若い樹齢のころに分岐部の近くで枝を取り、その枝の整理が行われることも無くそのまま年月が経過したものと思われます。

この樹を見ますと、整理した大きな切り口が2カ所見られます（矢印）。整理する前はあたかも5本主枝の様相です。主枝が多すぎると、果実を生らす枝が骨組みの枝の上を渡ることになります。骨組みの上を渡っている枝は、防除の時の薬液がかかり難いこともあり、生っている果実が病害虫の被害を受けたり、擦れて傷がつくなど、商品にならないものが発生することがあります。また、骨組みの枝に直接果実を生らすこともほとんどありません。

このようなことから、骨組みの枝が多いと樹の広がり割には収量が少ないということになります。さらには、せんだ時に枝の配置に頭を悩ますことが多くなり、せんだ作業が遅れることにもなります。写真2は主枝上で太くなった枝を整理し、果実を着ける枝の若返りを図っています。

結びに、大枝を整理した時は、切り口の切り粉を払い、その日のうちに保護材をたっぷり丁寧に塗布しておきたいものです。



写真1 大枝を2本整理



写真2 枝の若返りを図る

お米推し!



JA南彩の
お米は
美味さが
違う

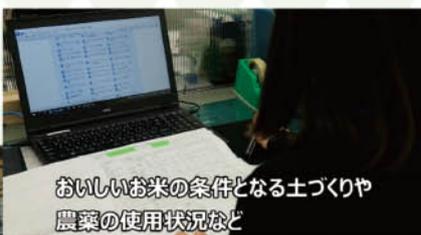


おいしいお米ができるまで!
動画配信中

JA南彩の
安全・安心への
取組み



埼玉県では9月から11月にかけて収穫の
最盛期となっています



おいしいお米の条件となる土づくりや
農薬の使用状況など



検査では出荷されたお米ごとにしっかり確認
を行います



お米の消費拡大を目的として
なんさい小町が販売促進

11月20日

岩槻農産物直売所・あさつゆの里
菖蒲グリーンセンター

11月24日

久喜農産物直売所
久喜キラリ直売館



お米の販売促進とあわせて牛乳を無料でプレゼント!
牛乳の消費も応援しました

今日からお米のフルコース!



米粉のヘルシーケーキ

●材料

- 米粉……………100g
- 豆乳……………75g
- 全卵……………5個
- 生乳100%無糖ヨーグルト……………1パック
- いちご・みかん……………適量
- さつまいも(豆乳とメイプルシロップでペーストにする)……………適量



体質改善と美肌に期待ができると言われている「グルテンフリー」食品の代表的な米粉は、パンやピザ、てんぷら粉など、いろいろなお料理に使用、米粉はとても万能です。

今回は米粉を使用し、砂糖不使用でヘルシーかつペットも食べられるスイーツを作りました。

●作り方

- ① コーヒーフィルター(キッチンペーパーかガーゼでもよい)をザルにおき、ヨーグルトを入れ半日ほど冷蔵庫で水切りする。
- ② オープンを200℃にあたためておく。
- ③ 卵は黄身と卵白を分け、卵白は空気を入れながら混ぜてメレンゲを作る。
- ④ 黄身を入れたボウルに、米粉と豆乳を加えてダマがなくなる程度に混ぜる。
- ⑤ ③のメレンゲに④をざっくりムラが無いように混ぜる。
- ⑥ 型紙へ流し込み少し高いところから落とし余分な空気をにがし、200℃のオープンで8分焼く。
- ⑦ 焼きあがったスポンジ生地は粗熱をとり、好みの形にカットします。水切りヨーグルトとフルーツを盛り付ける。

援事業を実施します

肥料・燃料に関する支援

肥料・燃料価格高騰により組合員の経営に対する影響は大きくなっています。そこで、組合員の農家経営を支援することを目的に、JA南彩は独自の支援事業を実施します。

肥料高騰に伴う支援

	支援内容	対象者	助成基準	助成単価
3	肥料価格高騰に対する支援	正組合員及び正組合員資格の法人	令和3年11月1日～令和4年3月31日に供給した水稻基肥・基肥一発肥料、蔬菜・梨肥料 但し、先行早取り実施分を除く	対象品目1袋に対し値上がり幅に応じて40～100円

燃料高騰に伴う支援

	支援内容	対象者	助成基準	助成単価	
4	燃料価格高騰に対する支援	正組合員及び正組合員資格の法人	灯油	令和3年10月1日～令和4年3月31日に供給したもの	1円(税別) /1ℓ
			軽油	令和3年9月1日～令和4年3月31日に供給したもの	1円(税別) /1ℓ
			A重油	令和3年11月1日～令和4年3月31日に供給したもの	3円(税別) /1ℓ

燃料価格高騰に対する支援の支出条件として農水省物価統計の重油単価（小数点第2位四捨五入）が国の施設園芸セーフティネット構築事業で設定している基準価格（税込83.1円）以上に上昇した当該月について支出します。

助成金支給時期

令和4年4月

該当される方へ令和4年4月に助成を実施いたします。
各支援事業につきましては特段のお手続きは必要ありません。

助成金支給方法

購買品等でご利用いただいている口座へお振込みさせていただきます。
通帳コメントは以下の通りとなります。

- 3. 肥料高騰に伴う支援 ⇒ 「農業資材支援金」
- 4. 燃料高騰に伴う支援

J A 南彩 農業生産支

お米に関する支援

米を取り巻く環境は、少子高齢化や人口減少等による消費の減少に加え、昨年来から続くコロナ禍によるインバウンド需要の低迷も加わり、外食産業を中心に需要環境が悪化しております。J A 南彩の取組みとして、米出荷時において庭先での引き取りを無料とし、自己搬入いただいた生産者に対して概算金精算時100円/60kgの助成を行っていますが、令和3年産の米価下落及び、燃料高騰の影響に伴い、さらなる組合員の農家経営を支援することを目的に、各対象者に対してJ A 南彩は独自の支援事業を実施します。

米価下落に伴う支援

1

支援内容	対象者	助成基準	助成単価
主食用米出荷契約者に対する支援	令和3年産米出荷契約者 (JA米・一般米)	令和3年産出荷契約数量の範囲内 (令和3年12月末までの出荷分)	200円 (60kg当たり)

令和3年産主食用米 (JA米・一般米) を出荷いただいた皆様へJA南彩独自助成を実施いたします。

※契約栽培米・特別栽培米は除く

米自己搬入に伴う支援

2

令和3年産米自己搬入生産者に対する支援	令和3年産米自己搬入生産者 (主食用米・水田活用米穀等)	令和3年産自己搬入していただいた数量に対して追加助成	100円 (60kg当たり)
---------------------	---------------------------------	----------------------------	-------------------

令和3年産米の情勢や燃料高騰の影響を鑑み、自己搬入いただいた生産者に対して100円/60kgの追加助成を実施します。

【参考】 例：令和3年産米出荷契約 **100俵** した方で、全て自己搬入していただいたケース

- 主食用出荷契約者に対する支援 100俵×200円=20,000円
- 自己搬入生産者に対する支援 100俵×100円=10,000円

上記ケースの場合 **合計 30,000円** が助成されます

助成金支給時期

令和4年2月

該当される方へ令和4年2月に助成を実施いたします。
各支援事業につきましては特段のお手続きは必要ありません。

助成金支給方法

米販売精算口座へお振込みさせていただきます。

通帳コメントは以下の通りとなります。

- 主食用米出荷契約者に対する支援 ⇒ 「米支援助成金」
- 令和3年産米自己搬入生産者に対する支援 ⇒ 「自己搬入助成金」

TAC通信

毎月、TAC (担い手支援担当) の取組み状況などをご報告いたします。

宮代地区 (中部エリア) 担当の岡安です。今年度よりTACを担当させていただいております。皆様のお役にたてるよう活動して参りたいと思いますので宜しくお願いいたします。

今回は麦圃場のカラスムギ・ネズミムギ防除についてご報告いたします。

現在、麦の圃場で防除の難しいカラスムギ・ネズミムギが発生しその種子が収穫時に混入することで、麦の品質を低下させることが問題となっております。現在JA南彩管内の試験圃場ではこのような難防除雑草の個体数を少しでも減らすための試験を行っています。



カラスムギ防除試験圃場除草剤散布の様子

現在の進捗状況ですが、8月上旬・8月下旬・10月中旬に3回のロータリー耕起を行い、ある程度のカラスムギの発生が認められた11月中旬に茎葉処理除草剤を散布し、麦を播種しました。今後は、土壌処理剤を2回に分けて散布する予定です。

これからも皆様のお役に立てるような情報提供・報告が出来るように、努力してまいります。

第60回



JAグループさいたま アグリマシンプフェア

農業機械

大展示会

日時

2022
1/29(土)・30(日)
9:00-15:00

会場

むさしの村 特設会場

出展
内容

- 水田、畑作、園芸用各種農業機械
- 中古農業機械コーナー

主催/埼玉県内JA・埼玉県JA農機協議会・全国農業協同組合連合会埼玉県本部
協賛/全農埼玉県本部取扱メーカー各社・埼玉県農業協同組合中央会
埼玉県信用農業協同組合連合会・全国共済農業協同組合連合会 埼玉県本部
埼玉県農業共済組合

ご来場いただく方にコロナウイルス感染防止策のお願い

- マスク着用でのご来場をお願い致します。
- こまめな手洗いをお願い致します。
- 受付での消毒にご協力をお願い致します。
- 会場内は禁煙とさせていただきます。
- 人との距離をあけるなどの予防対策をお願い致します。
- 検温にご協力ください。発熱の症状がある方のご来場はご遠慮ください。
- 飲食の提供はしていません。また会場内での食事はご遠慮ください。

※新型コロナウイルス感染状況によっては開催中止の場合もございます。



住所/埼玉県加須市志多見1700-1
TEL/0480-61-4126(代)

●飲食の提供はしていません

お問い合わせ

JA南彩 農機センター ☎048-766-3187



「JAのこども共済」が **2冠達成!**
**マザーズセレクション大賞
 2021受賞!**

※「マザーズセレクション大賞2021(主催:一般社団法人日本マザーズ協会)」と「ママリ口コミ大賞2021 春 学資保険部門 大賞」の受賞



JAが身近で、
親身になってくれるので
安心です。

JAの学資は
お勧めで良いと
思います。
地域に根ざしている
感じがします。

学資はJAが良いよと
ママ友からススメられました。
学資に強いようです。

将来の備えになる為、
おススメできます。

※第13回マザーズセレクション大賞2021(主催:一般社団法人日本マザーズ協会)
 投票期間:2020年9月1日~2021年8月31日
 調査方法:イベントやフリーマガジン、SNS
 理由の子育てWEBサイト投票等(n=20,054)
 ママリ口コミ大賞2021 春 学資保険部門 大賞
 調査期間:2021年1月25日~2021年2月10日
 調査対象:0歳以上の子どもをもつ女性(n=1,572)
 ※ママたちの声は、日本マザーズ協会の投票アンケートのメッセージです。

★ ★ 「こども共済」資料請求キャンペーン 応募締切 2022年3月28日まで

Web限定
先着
60,000
名様

「JAのはじめて共済」サイトから「こども共済」の
資料をご請求いただいた方に

JA共済オリジナルグッズプレゼント!!

「JAのはじめて共済」サイト

はじめて共済 検索



<https://shiryo.ja-kyosai.or.jp>

※当キャンペーンの賞品は、1家族につき1点となりますので予めご了承ください。※発送は諸事情により遅れる場合がございます。※賞品受取りの権利を他人に譲渡したり、金品に交換したりすることはできません。※パケット通信料等は利用者ご自身の負担となります。※当キャンペーンは予告無くサービス内容を変更あるいはサービスを停止・終了する場合がございます。※ご登録いただいた個人情報は、JAおよびJA共済連の事業および各種サービスのご提供・ご案内・充実等の目的以外には利用いたしません。※当キャンペーンやご加入に関するご不明点がありましたら、お近くのJAへお問合せください。



相談会のご案内

JAでは相談会を開催しています。お気軽にご利用ください。

営農相談会 9:30~12:00

岩 槻	春日部	蓮 田	宮 代	白 岡	久 喜	菖 蒲
1月12日(水)	1月13日(木)	1月5日(水) 1月14日(金) 1月24日(月)	1月18日(火)	1月28日(金)	1月21日(金)	1月18日(火)
2月8日(火)	2月9日(水)	2月4日(金) 2月15日(火) 2月25日(金)	2月16日(水)	2月28日(月)	2月21日(月)	2月18日(金)
岩槻営農 経済センター	春日部営農 経済センター	中部営農 経済センター	宮代支店	白岡大山支店	久喜営農 経済センター	菖蒲営農 経済センター

税務相談会

1月7日(金) 2月9日(水) 岩槻城南支店 9:30~12:00 048 (798) 3345	2月15日(火) 春日部支店 10:00~15:00 048 (736) 5501	1月21日(金) 2月22日(火) 蓮田支店 9:30~12:00 048 (768) 2190	1月11日(火) 2月8日(火) 宮代支店 9:30~12:00 0480 (32) 0102	1月11日(火) 2月8日(火) 白岡大山支店 13:30~15:30 0480 (92) 2315	1月25日(火) 2月22日(火) 久喜江面支店 9:30~12:00 0480 (21) 1101	1月25日(火) 2月22日(火) 菖蒲支店 13:30~15:30 0480 (85) 0040
--	--	--	---	--	--	---

※個別の税務相談会は事前予約制となっておりますので、それぞれの開催日1週間前までに電話でのご予約をお願いいたします。(ご予約いただけない場合は受付できません) ご予約がない場合は開催中止となりますのでご注意ください。

※都合により時間が変更になる場合があります。ご了承ください。

免税軽油が **おトク** です!

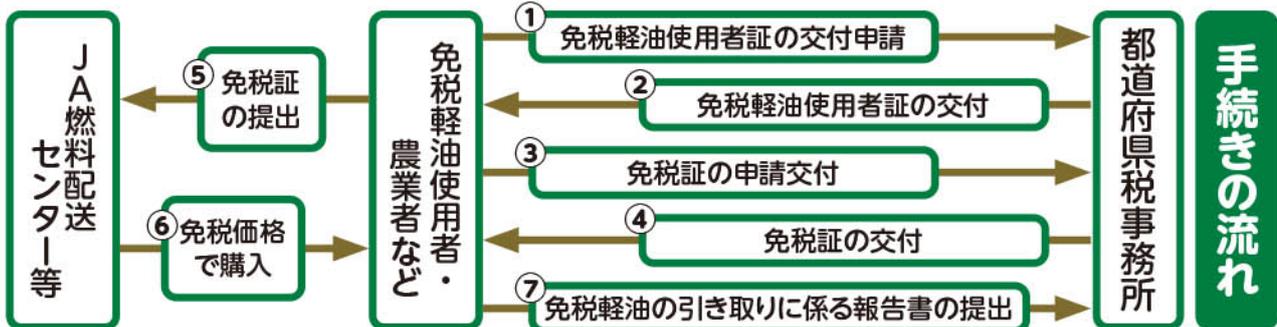
農家の皆さん!

農業用機械に使う軽油は、

免税証の交付などの手続きを受けることで、

1ℓあたり32.1円かかる軽油引取税が免税になります!

軽油が
32.1円/ℓ
安くなります。



問い合わせ先

燃料配送センター ☎ 0480-23-0471

南彩インフォメーション

information

数独

			9		8		
		1	3			4	
	2						1
	8			1	4		
4							7
		5	7				2
7							3
	9			2	6		
		3	1				

二重枠に入った数字の合計はいくつ？

ルール

- ① 空いているマスに、1から9までの数字のどれかを入れます。
- ② タテ列（9列）、ヨコ列（9列）、太線で囲まれた3×3のブロック（それぞれ9マスあるブロックが9つ）のいずれにも1から9までの数字が1つずつ入ります。

応募方法

正解者の中から抽選で10名様に図書カードをプレゼント。

【締切日】1月末日 発表は3月号です。

11月号の答え

答え **6**

当選者の発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。



ご応募
お待ちしております
にゃ

④	6	2	9	5	7	8	1	3
9	1	7	3	2	8	5	4	6
3	8	5	1	6	4	9	7	2
7	4	3	6	8	2	1	5	9
5	2	6	4	1	9	3	8	7
8	9	1	5	7	3	6	②	4
6	3	8	2	4	5	7	9	1
2	7	9	8	3	1	4	6	5
1	5	4	7	9	6	2	3	8

11月号応募総数60通

〒344-0064

春日部市南
二丁目4番30号
J A 南彩
広報係

● 郵便番号・住所
● 氏名・年齢
● J A 南彩と本誌への
ご意見・ご希望・短歌・
イラストなど

※応募ハガキに基づく個人情報等は抽選、景品の発送、意見等の掲載に使用させていただきます。あらかじめご了承ください。
※おひとり様1枚までのご応募とさせていただきます。

【理事会だより】

令和3年11月26日、定例理事会が行われ、次の事項について審議され、全議案原案通り可決・承認されました。

- (1) 令和3年10月末財務状況について
- (2) 令和3年度上半期監事監査の指摘事項に対する改善状況について
- (3) 令和3年度上半期ディスクロージャー誌の発行について
- (4) J Aバンク埼玉優遇プログラム規定の制定について
- (5) 年末賞与の支給について



主要事業の概要

— 令和3年11月末現在 —

出資金につきましては、28億8,857万円です。

	令和3年11月末	令和3年3月末	前年度末増減
正組合員数	9,521人	9,515人	6人
准組合員数	19,562人	19,234人	328人
組合員数合計	29,083人	28,749人	334人

	令和3年11月末	令和2年11月末	前年度同月対比
貯金高	2,841億3,223万円	2,793億0,194万円	101.7%
貸出金 _{※1}	634億8,386万円	602億2,974万円	105.4%
共済保有高	6,142億3,182万円	6,296億1,373万円	97.5%
販売高	18億7,925万円	21億6,993万円	86.6%
購買品I供給高	14億9,768万円	13億2,081万円	113.3%
購買品II供給高(各直売所)	8億3,159万円	9億1,341万円 _{※2}	91.0%

※1 貸出金については、貸付留保金を控除しています。

※2 令和3年3月末に閉店した旧食堂の実績が含まれています。

編集後記

1月号は、全体的にお米関連の記事となっております。消費拡大につなげるためJ A南彩の職員が知恵をしばり活動を行っております。私も微力ながら、愛犬と共に消費拡大に向け、お米を食べています。 編集担当 N*



入賞おめでとうございます

六年
松田葉月
価値の創造

● JA共済連埼玉運営委員会会長賞 (特賞)
● 埼玉新聞社賞

春日部市立八木崎小学校 6年生
松田葉月さん

条幅の部

図画の部

● 全農埼玉県本部運営委員会会長賞



「隊長！上手にたけました！」

久喜市立太田小学校 6年生
よし吉 だ田 りん琳さん

作文の部

● 埼玉県優秀賞

蓮田市立黒浜南小学校 4年生
植木悠太さん

白岡市立善義中学校 1年生
齊藤愛梨杏さん

蓮田市立蓮田中学校 3年生
川島弓玖さん

春日部市立武里中学校 3年生
成谷香音さん

お知らせ

番号案内サービス(104)へお問い合わせの際は、
必ずJA南彩の葬儀とおたずねください。
(24時間・365日対応)
事前相談も行っています。お問い合わせください。
0120-145-731

JA南彩葬祭岩槻城南支店
☎048-797-4909

JA南彩葬祭白岡大山支店
☎0480-91-0490

JA南彩葬祭春日部支店
☎048-733-9099

JA南彩葬祭久喜江面支店
☎0480-25-2929

JA南彩葬祭蓮田支店
☎048-768-4445

JA南彩葬祭草蒲支店
☎0480-86-0400

JA南彩葬祭宮代支店
☎0480-32-4966

JA南彩催事センター
☎0120-145-731